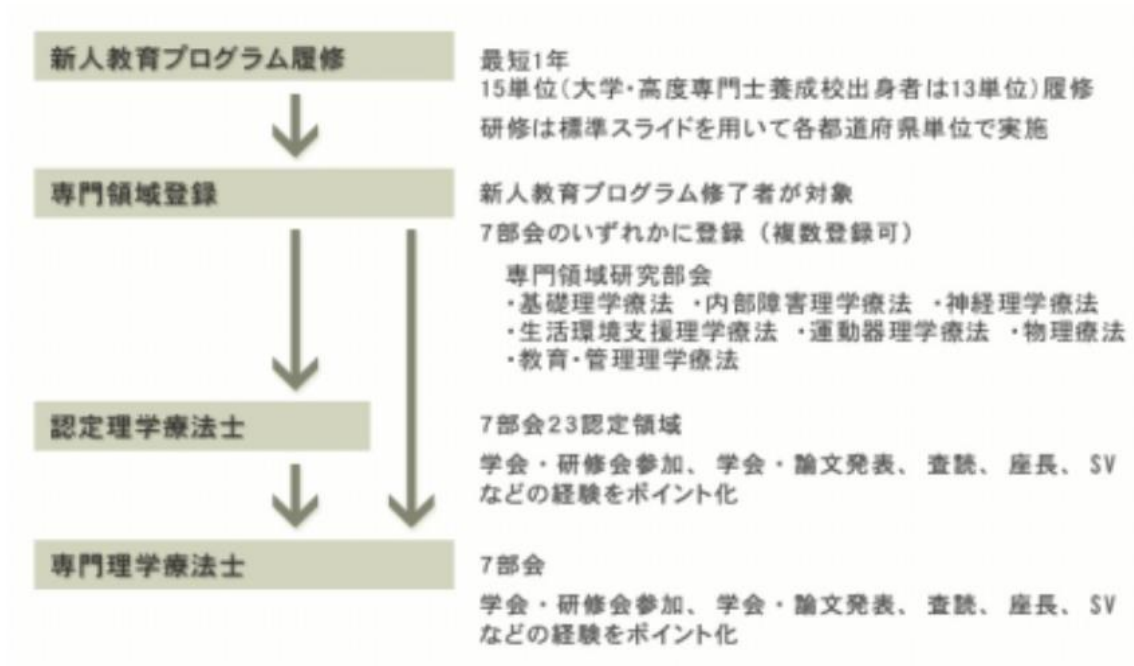


# 新人教育プログラムー認定理学療法士専門理学療法士についてー



※新プロ修了要件を満たせば修了登録が可能、修了証が発行・送付されます

修了登録と同時に専門領域に必ず登録してください。

(注意：15単位取得しても修了登録&専門領域へ登録しなければ生涯学習へ進めません)

## ◆新人教育プログラムについて

新人教育プログラム(平成24年度開始)

講座名	新テーマ	必須・選択		修了要件
		必須	選択	単位数
必須初期研修	A-1 理学療法と倫理	1		1
必須初期研修	A-2 協会組織と生涯学習システム	1		1
必須初期研修	A-3 リスクマネジメント (安全管理と感染予防含む)	1		1
	A-4 人間関係および接遇 (労働衛生含む)			
必須初期研修	A-5 理学療法における関連法規(労働法含む)	1		1
理学療法の基礎	B-1 一次救命処置と基本処置		1	3
	B-2 クリニカルリーズニング		1	
	B-3 統計方法論 ※1		1	
	B-4 症例報告・発表の仕方 ※1		1	
理学療法の臨床	C-1 神経系疾患の理学療法		1	4
	C-2 運動器疾患の理学療法		1	
	C-3 内部障害の理学療法		1	
	C-4 高齢者の理学療法		1	
	C-5 地域リハビリテーション (生活環境支援含む)		1	
	C-6 症例発表		3	
	C-7 士会活動・社会貢献		1	
理学療法の専門性	D-1 社会の中の理学療法 (政策含む)		1	2
	D-2 生涯学習と理学療法 の専門領域		1	
	D-3 理学療法の研究方法論 (EBPT含む)		1	
理学療法における 人材の育成	E-1 臨床実習指導方法論		1	1
	E-2 ティーチングとコーチング (コミュニケーションも含む)		1	
	E-3 国際社会と理学療法		1	
計				15

※理学療法養成校において、学士または高度専門士取得者は免除(平成24年度入会者より該当)。該当者は自動的に登録されます(マイページで確認できます)。

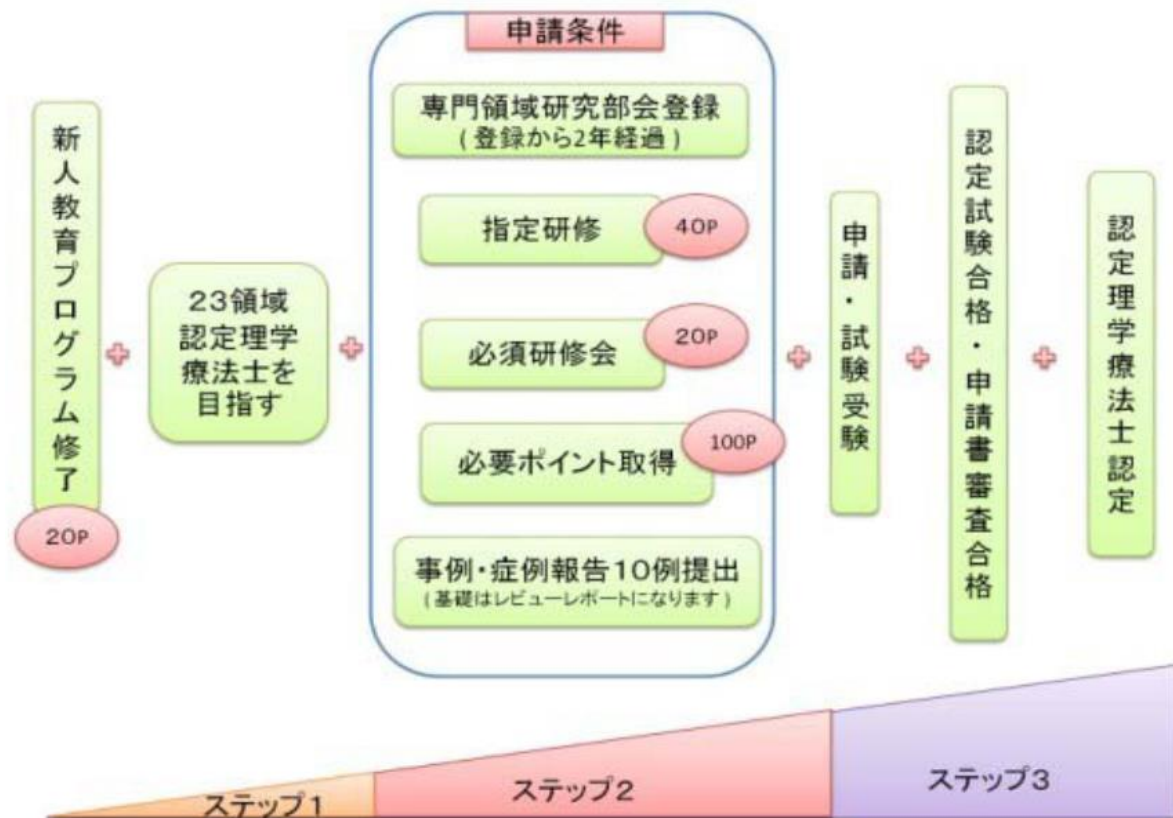
## ◆認定理学療法士

### ■申請要件

- 1.新人教育プログラムを修了…20ポイント
- 2.受験する年度の年度末までに、専門領域に登録してから2年経過していること。
- 3.日本理学療法士協会指定研修受講…40ポイント  
※指定研修ポイントは、受講年度を含め5年間有効です。
- 4.認定必須研修会を修了…20ポイント  
※必須研修ポイントは、受講年度を含め5年間有効です。
- 5.その他の必要ポイント…100ポイント
- 6.事例・症例報告レビューレポート

### ■更新

5年ごとに更新。5年間で80ポイント履修（認定領域の必須研修会20ポイント+その他の業績関連する研修会・学会などで取得）が必要。



## ◆専門理学療法士

### ■申請条件

新人教育プログラムを修了しており、申請する専門分野登録後5年以上経過していること。申請に必要な560ポイントを取得していること。

※560ポイントの内訳については、協会HPの「専門理学療法士申請のための履修要件」参照

### ■分科学会・研究会・部門について（新人教育プログラム修了後登録可能）

平成25年4月より、日本理学療法士協会は新組織へ移行し、機関としての「日本理学療法士学会」を設立いたします。また、現在の専門領域7部会は、「分科学会」「研究会」「部門」という新たな形へと移行します。「分科学会」とは、理学療法に必要な専門領域の学術(academy)を重視し、理学療法を基盤として発展させるグループです。特に、一般演題やプロジェクト研究の発表や意見交換を本質とした学術交流(conference)を積極的に展開します。

例) 日本運動器理学療法学会      日本基礎理学療法学会  
      日本呼吸理学療法学会      日本支援工学理学療法学会

「部門」とは、分科学会が担うことができない学術領域や、明確な区分けができない領域について補完し、理学療法に必要な領域の啓発(教育・研修)や各委員会の業務に協力するグループです。

例) 産業理学療法部門      精神・心理領域理学療法部門  
      徒手理学療法部門      物理療法部門      理学療法管理部門

## 登録例)

登録条件:  
 新人教育プログラム修了者

7専門分野	23認定領域	必須	12分科学会・5部門	任意
<input type="checkbox"/> 基礎理学療法	ひとを対象とした基礎領域 動物・地域・高齢者を対象とした基礎領域	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 日本運動器理学療法学会	
<input type="checkbox"/> 神経理学療法	神経障害 骨髄障害 発・脳障害	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 日本基礎理学療法学会	
<input checked="" type="checkbox"/> 運動器理学療法	運動器 スポーツ理学療法 徒手理学療法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 日本呼吸理学療法学会	
<input checked="" type="checkbox"/> 内部障害理学療法	循環 呼吸 代謝	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 日本支援工学理学療法学会	
<input type="checkbox"/> 生活環境支援理学療法	地域理学療法 健康増進 参加 介護予防	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 日本小児理学療法学会	
<input type="checkbox"/> 物理療法	物理療法 構成・創傷ケア 疼痛管理	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 日本神経理学療法学会	
<input type="checkbox"/> 教育・管理理学療法	臨床教育 管理・運営 学校教育	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 日本心身管理理学療法学会	
			<input type="checkbox"/> 日本スポーツ理学療法学会	
			<input type="checkbox"/> 日本糖尿病理学療法学会	
			<input type="checkbox"/> 日本地域理学療法学会	
			<input type="checkbox"/> 日本予防理学療法学会	
			<input type="checkbox"/> 日本理学療法教育学会	
			<input type="checkbox"/> 産業理学療法部門	
			<input type="checkbox"/> 精神・心理領域理学療法部門	
			<input checked="" type="checkbox"/> 徒手理学療法部門	
			<input type="checkbox"/> 加圧療法部門	
			<input type="checkbox"/> 理学療法管理部門	

専門理学療法士・認定理学療法士の取得をめざす

各分科学会や部門で学術活動を行う

## **◆「新人教育プログラム」「研修会」「勉強会」などの日程**

- ・日程は県士会 HP 県士会連絡網で案内します。
- ・「C-1～C5」項目は勉強会で読み替え可能。他の項目読み替え不可。
- ・「C-6 症例発表」は協会・士会主催の査読や指導がある学会・勉強会で発表。
- ・「C-7 士会活動・社会貢献」は学会準備委員やスポーツ事業部サポート活動、公益事業部の健康教室活動などの士会活動で 1 単位として認定します。各部長や担当者より活動報告を受け、協会へ申請します。
- ・研修会・学会など参加の際は PT 協会マイページから事前登録し、当日は会員証をお忘れなく。

■問い合わせ先 福井県理学療法士会 学術局 生涯学習推進部

福井総合病院 竹下和良 寺西正辰